

仙台 宮城
デスティネーションキャンペーンに向けて⑦

DCを機に知った
新たな地域の魅力

商工会青年部で長年活動を続けてきて、お客さまとの接し方や考え方など多くのことを学ばせてもらって、「魅力ある街であるためには、人が集まるまちづくりが必要」と考えるようになった。

昨年、DCの地域実行委員会を設立したのですが、「いったい何をすればよいのだろうか」と戸惑いながらスタートしました。

春の菜の花と夏のひまわりが丘一面を黄色に染めるひまわりの丘には毎年大勢のお客さまが訪れるようになり、「三本木といえば菜の花とひまわり」というイメージが定着しましたが、三本木地域には観光協会もありませんし、観光については今まで全く意識していませんでした。

しかし、DCの活動をきっかけに、自分の住む三本木地域にも今まで知らなかったことや魅力がたくさんあることに気付きました。



DC三本木地域実行委員会
実行委員 佐々木 賢司さん

例えば、音無湯殿山神社のこともそこにあることは分かっていたとしても、そのいわれや歴史などまでは無知で、本当の魅力を知らずにいました。

実行委員会では、こうした地域の魅力あるもの一つひとつを大切に「点と点を線で結び」とんな取り組みをしていきたいとみんなで話し合っています。

昨年九月、古川地域で開催された東日本トランポリン大会の会場に小さなブースを設け、三本木地域をPRしたのを皮切りに、十月には、「奇祭湯立神事見学とまぼろしの上伊場野いも試食ツアー」を実施しました。ツアーはお客さまに大変好評で十分な手ごたえを感じることができました。

現在でも手探りの状態が続いていますが、「楽しく」をモットーに和気あいあいと取り組みを行っています。

三本木地域の良いところは年上の人が若者の言うことをしっかりと聞いてくれる、若者が活動しやすい雰囲気をつくってくれていることです。私も後輩たちを応援していきたいと思っています。

DC終了後もこうした取り組みを継続していきける仕組みづくり、さらには各地域のまちづくり協議会が連携していくことになれば、さらなる地域の発展が期待できると思います。

平成20年は仙台・宮城デスティネーションキャンペーン本番の年です
DCに向けた取り組みを教えてください！

今年は「仙台・宮城デスティネーションキャンペーン(JR6社と県内すべての自治体が共同で開催する大型観光キャンペーン)」が10月から12月にかけて実施されます。

大崎市は、昨年実施されたプレデスティネーションキャンペーン(プレDC)において、県内の自治体の中でも前年同期で約15%の入込客数の増という好実績を残すことができました。

デスティネーションキャンペーンは、市民皆さんをはじめ、市内の事業所(者)が主役となり、取り組んでいただくものです。プレDCでは、市内の各地域実行委員会の皆さんのご尽力により、多くのお客さまに大崎市へお越しいただきました。今回のDCではさらに多くのお客さまに大崎市にお越しいただき、総合産業として位置付けられている観光を通じた地域づくりを図っていきます。

そこで、地域実行委員会などに属していない事業所(者)で、DCにあたっての「取り組み」などの情報がありましたらぜひお寄せください。お寄せいただいた内容をもとに大崎市実行委員会の中で精査させていただき、可能なものについては、JR等に誘客の素材として情報発信させていただきます。

- 提出期限 3月24日(月)
- 提出先 デスティネーションキャンペーン局、各総合支所産業建設課(鳴子総合支所は観光農政課)

☎ デスティネーションキャンペーン局 ☎ 23-7097 ☎ 23-7578 Eメール: dc@city.osakimiyagi.jp

ラムサールフェスティバル 2008

～国連大学仙台広域圏田尻RCE公開シンポジウム～

日時 2月9日(土)～10日(日) 場所 田尻文化センター

「蕪栗沼・周辺水田」は、2005年にラムサール条約湿地に登録され、2007年11月で2周年を迎えました。そこで、「地域の宝を未来につなぐ」をテーマに、より多くの市民の皆さんに「蕪栗沼・周辺水田」や日本の重要湿地500に選ばれている「化女沼」の素晴らしさを理解していただく目的で「ラムサールフェスティバル2008」を開催します。皆さん、ぜひご参加ください。

■ 定員

400人(先着順)

■ 参加費

- ①文化センター内イベント：無料
 - ②2月9日(土)昼食代(お弁当)：700円
 - ③ふゆみずたんぼ実践ほ場見学とマガンのねぐら入り観察：500円(定員50人)
 - ④2月9日(土)交流会：4,000円
- ※②③④は希望者のみ

■ 申し込み

2月6日(木)までに田尻総合支所産業建設課備え付けの参加申込書に必要事項を記入のうえ、郵送またはFAX、Eメールで申し込みください。
※参加申込書は、市ホームページからもダウンロードできます。

☎ 田尻総合支所産業建設課
〒989-4308 田尻沼部字富岡 183-3
☎ 39-1115 ☎ 39-3100
Eメール: t-sangyo@city.osakimiyagi.jp
URL: http://www.city.osaki.miyagi.jp/

2月9日(土)	
午前10時～	◆オープニング ビデオライブラリー「ワイズユースへの誘い」
午前10時25分～	◆活動紹介 ラムサール条約湿地「蕪栗沼・周辺水田」に集う
午後1時～	◆基調講演 「蕪栗沼・化女沼に飛来するガン類のふるさとを訪ねる」 講師:ニコライ・ゲラシモフ氏(ロシア科学アカデミー太平洋地理学研究所鳥類研究室【カムチャッカ】)
午後2時～	◆意見交換会 「蕪栗沼・化女沼のワイズユース(賢明な利用)を考える」
午後3時15分～	◆エクスカージョン ふゆみずたんぼ実践ほ場見学と2万羽のマガンねぐら入り観察
午後6時～	◆土産土法交流会(会場:グリーンユート沼部) 土産土法…地域の食材を地域の調理方法で調理すること
2月10日(日)	
午前9時30分～	◆パネルディスカッション 第1部:「水田農業と生物多様性」をめぐる現状と未来 第2部:ラムサール登録2年目を迎えて



吹上高原センターハウス



オニコウベスキー場

株鳴子温泉ブルワリーと
株鬼首リゾートシステムが合併して
株オニコウベが誕生！

鳴子温泉地域の鬼首地区にある第三セクター株鳴子温泉ブルワリーが、同じく第三セクターの株鬼首リゾートシステムを1月1日に吸収合併し会社名を株オニコウベと変更しました。

株鳴子温泉ブルワリーは、地発泡酒「鳴子の風」の製造販売、市の施設である吹上高原キャンプ場・すば鬼首の湯・鬼首ロッジの指定管理業務を行い、株鬼首リゾートシステムは、市の施設であるオニコウベスキー場・鳴子峡レストハウスの指定管理業務を行っていました。

この2社の合併で、一体的・一元的な業務運営を行うことが可能となり、経費の節減、経営の効率化を図ることができます。今後は、得意とする分野を生かして季節を問わず鳴子温泉地域の魅力を発信していきます。ぜひ、オニコウベスキー場でウィンタースポーツをお楽しみください。

☎ 株オニコウベ ☎ 86-2111